

第 45 回日本フィッション・トラック研究会実施報告

伊藤久敏

第 45 回日本フィッション・トラック (FT) 研究会は、ESR 応用計測研究会・ルミネッセンス年代測定研究会との合同研究会として、2021 年 2 月 20 (土) の午後 (13:00~16:40) に、オンラインにて開催されました。新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) のため、開催自体が危ぶまれましたが、岡山理科大学の豊田 新氏の声掛けにより、例年とは違う形での実施ではありましたが、無事に開催できたことに感謝申し上げます。

今回、発表者は、事前に発表動画を YouTube にアップロードすることとし、それらは岡山理科大学の古生物学・年代学研究センターの Web サイトでまとめて公開されました。参加者は発表動画を事前に見ることとし、本番では、神戸大学の谷 篤史氏に手配頂いた Zoom 上で、発表者による 3 分程度のフラッシュトークとその後の 4 分程度の質疑応答という形で進められました。Zoom のチャット機能を使って質問を受け付けるとともに、口頭での質問も受け付けました。

発表会は、3 つのセッションからなり (当日のプログラム参照)、セッション 1 では 9 件の発表があり、全て FT 研究会関連の発表が行われました。内訳は FT 法、 α リコイルトラック法に関する内容が 5 件で、以下、U-Pb 法 2 件、(U-Th)/He 法 1 件、LA-ICP-MS に関する基礎研究 1 件、でした。セッション 2 では 8 件の発表があり、主にルミネッセンス法を用いた年代測定に関する発表が行われました。セッション 3 では 7 件の発表があり、主に ESR 法による歯の放射線量測定や年代測定に関する発表がありました。

参加者人数は、Zoom のカウント数から、44 名程度でした。チャット等により、活発な質疑応答が行われ、充実した研究会であったと思います。なお、研究発表会に引き続き、FT 研究会の総会を行い、総会終了後には、オンライン飲み会を行い、お互いの近況報告などで親睦を深めることができました。

参考： 当日のプログラム ([3rd Circular](#))

第 45 回日本フィッション・トラック研究会総会実施報告

伊藤久敏

第 45 回日本フィッション・トラック (FT) 研究会総会は、2021 年 2 月 20 (土) 16:50 ~17:20 にオンラインにて、以下の内容で実施されました。

1. 出席会員数の確認： 普通会員 17 名の出席と委任状 12 名分が得られたことから、普通会員 (64 名) の 1/5 以上の出席および委任状をもって、総会は成立することを確認した。
2. 今年度の活動報告： ①FTNL 第 33 号の Web 公開と発刊, ②第 45 回 FT 研究会の開催, ③FT 研究会の HP の更新 (今年度は, FTNL の非公開文献の公開化に取り組んだこと) を報告した。また, 3 名の新入会員 (藤原 寛: 富山大, 南 沙樹: 京大, 岡本 晃: 京大) と 1 名の退会 (小林侑生) を報告した (敬称略)。
3. 2019 年度の会計報告 & 会計監査報告: 2019 年度の収入は繰越金を含め, 606,280 円, 支出は 34,442 円であり, 差額の 571,838 円を次年度に繰り越すことが報告され, 監査報告とともに承認された。
4. 次年度の執行部体制: 次年度 (2021 年度) の執行部は, 今年度と同じ体制とすることが承認された。
5. 次年度の活動計画: 以下の活動計画が承認された。①FTNL 第 34 号は 2021 年 10 月発行に向けて活動する, ②第 46 回 FT 研究会は ESR 応用計測研究会・ルミネッセンス年代測定研究会と合同で開催する, ③Thermo2020 に関する情報を会員に積極的に提供する。

総会出席者:

安間 了, 伊藤久敏, 猪又 竜, 大平寛人, 岡本 晃, 梶田侑弥, 末岡 茂, 田上高広, 谷篤史, 田村明弘, 中嶋 徹, 長谷部徳子, 福田将眞, 藤原 寛, 南 沙樹, 山崎誠子, 山田隆二 (五十音順, 敬称略)

以下の 12 名の方々から総会に関わる委任状をいただきました。ご協力いただき、有難うございました。

岩野英樹, 白杵昌子, 雁沢好博, 島田耕史, 竹内圭史, 檀原 徹, 檀原有吾, 中里裕臣, 林広樹, 松浦秀治, 村松 敏雄, 森本祐一郎 (五十音順, 敬称略)